

子育て支援連絡協議会だより



第11回 「ほっとくらぶ」の利用について

“ほっとくらぶ”とは？

障がい者自立支援センター（ほっとくらぶ）は、地域の方にも自由にご利用いただける施設で、フローリングの部屋と和室があります。お子さんも一緒に利用していただけるようにご寄付いただいた絵本等もあります。現在は、管理人もいます。

「お母さん同士、お友だちとちょっとおしゃべりしたいけど場所がない」「会合をしたいけど場所がない」... などありませんか？是非、ご利用ください。

利用時間：平日（土日祝は休み） 9:00～16:00

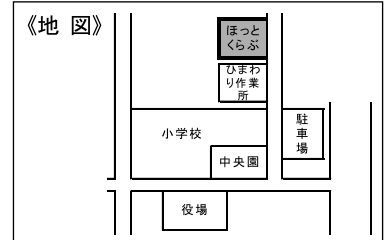
飲食：コーヒー、お茶...1杯 50円（セルフサービス）

ほっとくらぶ前に自動販売機もあります。

持ち込みは自由ですが、ゴミはお持ち帰りください。

※利用時間内に鍵がしまっている場合は、隣のひまわり作業所で鍵を借りて利用できます。

お問い合わせ先：町民福祉課（377-5652）



「子育てワンポイントアドバイス」

第34回 「子どもの夜尿」

こころの相談員 小林 節子

子どもの排泄のことで相談をよく受けます。「トイレトレーニングが順調にいかない」「夜尿、お漏らしが治らない」など。

トイレトレーニングに関しては、この欄で以前にも取り上げたように、焦らず、根気よく、神経質になりすぎず。でも、あきらめないで子どもにきちんと向き合ってください。幼稚園の年少組に入園する時にはオムツが取れていることが望ましいでしょう。

親も子ども大変ですが、成功したときに子どもの自立心も大きく育ちます。

夜尿や日中のお漏らしはなかなか直らなかつたり、急に始まってそれが続いたりするときには、ごく稀に尿路感染症などの病気が原因の場合もあります。ほとんどは、まだ排尿調節機能が未熟だったり、何か子どもが過度のストレスを持っていたり、無意識に親にかまって欲しいというサインなどの心理的要因だと思われます。

重要なのは、失敗しても決して強い叱責や罰を与えないで、さりげなく着替えを手伝ってあげることです。「自分はだめな子なんだ」と子どもが罪悪感を持ったり、自尊心を傷つけられないような配慮が必要です。必ず治ることを信じて。

* 小林相談員は、朝日保育園・幼稚園、カンガルーあさひで相談活動を行っています。

9月事業報告

☆9/11(木) 5歳児と中学校の交流会



☆9/22(月) カンガルーあさひによるリズム遊び



ベビー用品 交換ボード の設置

子どもの成長は早いんですよね。「子どもが大きくなってもう使わないけど、捨てるにはもったいない。」「少ししか使わないのに買うのは・・・。」とお困りの方はいらっしゃいませんか？障がい者自立支援センター（ほっとくらぶ）に10月より“ベビー用品交換ボード”を設置しましたので、是非ご利用ください。

ご利用方法：寄付したいもの、欲しいものと連絡先をほっとくらぶに置いてある紙に記入し、ボードに貼ってください。ボードに貼ってある中で欲しいものがあれば、紙に記入されている連絡先に直接連絡してください。

お問い合わせ：町民福祉課（377-5652）

